

はしか（麻しん）抗体検査を受けましょう！！

麻しん抗体検査一部補助！

※医療機関で実施する場合は2,500円、検査センターで実施する場合は650円補助します。

対象者 県内在住者で、令和元年4月1日時点の年齢が20歳～49歳
までの男女※（昭和44年4月2日～平成11年4月1日までの間に生まれた方）

※過去に麻しん抗体検査を受けた結果、十分な量の抗体があることが判明し、当該予防接種を行う必要がないと認められる者は対象外です。

※令和元年4月1日時点の年齢が40歳から49歳の男性は、市町村が行う風しん第5期定期予防接種の対象となっていますので、先に風しん抗体検査を先に受けてください。また、風しん抗体検査の結果、基準値以下の場合、市町村のクーポン券でMRワクチンを接種してください。風しん抗体価が基準値以上でMRワクチン接種が不要と判断された方のみ本事業の対象とします。

はしか（麻しん）とは？ 麻しんウイルスによる感染症です！



感染力が非常に強い病気です。

風邪のような症状が2～3日熱が続いた後、

39℃以上の高熱と発疹が出現します。

肺炎、中耳炎を合併しやすいのも特徴です。

MRワクチンで予防することができます。

はしかの抗体検査について

過去にはしかに感染したことがある方、MRワクチンを接種したことがある方は抗体（免疫）があり、はしかに感染する危険性は低いですが、抗体価が低いと、はしか（麻しん）ウイルスに感染した場合、ほぼ確実に発症します。

はしか抗体検査を受けることで、はしかに対する抗体（免疫）があるか確認できます。

麻しんの抗体（免疫）が低い方は

予防接種（MRワクチン）無料！※

抗体検査を受けた方で麻しん抗体価が基準値以下の方は、はしかに対する免疫が低いいため予防接種（MRワクチン）を無料※で接種することができます。（※10,197円を県が補助）

令和2年2月末日まで

※予算がなくなり次第、事業を終了することがあります。詳しくは、実施医療機関の受付または沖縄県保健医療部地域健課のホームページをご確認ください。

対象者へ麻しん抗体検査費用を一部補助。抗体が不十分な方はMRワクチンを原則無料！

麻しん抗体検査とワクチン接種の受け方

まずは麻しんに対する免疫力を確認するため、抗体検査を受けましょう。裏面の対象者を確認し、地域保健課ホームページに掲載された協力医療機関または医師会検査センターで抗体検査を受けてください。

麻しん抗体検査

対象者は県が委託する医療機関や検診機関で費用の一部助成が受けられます。

抗体あり (PA32倍以上)

麻しんにかかりにくく、かかった場合軽症ですみます。

抗体不十分 (PA16倍以下)

麻しんの抵抗力が無く、感染した場合確実に発症し、重症化するリスクがあります。また、他の人に感染を拡大させる恐れがあります

ワクチン接種を受けましょう

MRワクチンを原則無料で受けられます。詳しくは、医療機関または地域保健課のホームページをご確認ください